悪化する韓日関係
打開への努力、強く望む
「民団は全力で懸け橋に」外国特派員協会 呂健二団長会見

民団中央本部の呂健二団長は24日、東京都内の日本外国特派員協会で記者会見し、悪化が続く韓日関係に対する、在日同胞としての憂慮や見解を述べた。呂団長は特に、民団と在日同胞社会の形成や70年以上にわたって韓日両国に貢献してきた過程を説明しながら、関係悪化に在日同胞が胸を痛めていることを強調し、民団としては地域における草の根民間交流を強化していくと語った。

外国特派員協会で会見する呂健二団長（中央）

反韓煽るメディアにも苦言

記者会見には海外メディアの特派員やフリージャーナリストら約30人がつめかけ、悪化が続く韓日関係に対する、在日同胞の立場への関心の高さを見せた。

呂団長はまず、祖国解放後から形成された在日同胞社会の歴史的経緯を説明した後、日本国内には南北の分断によって民団と朝総連という見えない38度線が存在していることを述べ、この「分断」によって、対立と葛藤の歴史が続いてきたことを語った。

一方で、民団は1965年の韓日協定以降、在日同胞の生活権を擁護する運動にシフトし、200項目以上あった行政上の国籍条項撤廃を実現してきたことを説き、「これによって在日韓国人だけでなく、他の外国人にも等しく恩恵が与えられた。民団の権益擁護運動は、日本のより開かれた国際化と民主化に大きな役割を果たしてきたと自負している」と強調した。

その上で、最近、テレビや週刊誌など一部のメディアが韓日関係悪化を悪用し、ヘイトスピーチを煽るような特集についても触れ「同胞子弟の多くは日本の学校に通っており、差別やいじめを煽ることになりかねず、不安だ。メディアの姿勢を問いたい」と指摘した。

さらに、「残念なことにメディアの多くはわれわれの存在を誤って理解している。生活者としてではなく、南北対立の身代わり的視点でとらえる時もある。このような現実が昨今の報道に影響している。メディアの皆さんにはもっと在日のことを理解し、本来のメディアの果たすべき姿を望みたい」と付け加えた。

また、6月に大阪を訪問した文在寅大統領との懇談会の席で「韓日の友好善は在日同胞にとって死活問題だ」と訴えたように、関係悪化が続くことによって、所々で私たちの生活を脅かす現象が起きていることを説明した。

さらに「隣国同士の韓日は紀元前から今日まで様々な交流があった。また、良いときも悪いときもあったが、良好な時の方が圧倒的に多かったと思う。必ずや改善されると信じている」とし「そのためにも民団は両国の懸け橋となり、地域における市民レベルでの友好親善交流に全力で取り組み、一分一秒でもはやく改善するよう願っている」とアピールした。

コリアンタウンなどの具体的な影響については、「ヘイトスピーチが野放し状態だった時と違い、幸いにも、若い女性層を中心にK-POP、コスメ、グルメなど、新たな韓流ブームが続き、新大久保などの活気に安堵を感じている」と示した。

一方で、ある同胞が営む電気工事業では、職人たちが取引先から、以前は『社長は韓国の方ですね』と言われたのが、最近では『おまえのところの社長は朝鮮人だろ』と言われている。そのような見えない部分での差別意識の現れを危惧し、「在日同胞の生活の現場で何が起きようとしているのか、両国の政治家がしっかり把握してほしい」と求めた。

週刊ポストの「嫌韓特集」
編集長来訪し「反省」
民団中央の申し入れ受け

小学館発行の週刊ポストの9月13日号（2日発売）に対し民団は5日付、で小学館の代表取締役社長に宛てた孫成吉生活局長名の申入書を送った。

「記事内容に驚くとともに心から憂慮している」「見出しや内容がヘイトスピーチだと受け止められてもやむを得ない」「弱者である子どもたちにどんな悪影響が及ぶか思いを馳せるべきだ」と指摘し、特集掲載の経緯についての説明を求めた。

週刊ポスト9月13日号は「滅韓、断韓を考える」「厄介な隣人にサヨウナラ」「韓国なんていらない」という過激な見出しを並べた特集を組んだ。

同社に関わりのある作家らからは、「差別を煽動しており、見過ごせない」「今後は小学館とは仕事をしない」などの批判と反発を受けた。

11日、小学館の松野直裕編集総務局ゼネラルマネージャー、鈴木亮介週刊ポスト編集長、中澤廉平法務・契約室副室長が民団中央本部を訪れ、徐元詰事務総長、孫生活局長らが対応した。

鈴木編集長は「韓国人を批判する意図ではなく韓国の反日運動は怒りの表現が何故、日本と違うのかという趣旨で取材した。ただ、在日の方が受け止める思いについては想像力に欠けていた」と反省の弁を述べた。

松野GMは「率直に言って特集中の『韓国人という病理』についてはアウトだと判断している。本社の役員会議で当該記事の問題点についての報告をした」と応え、「今後はもっと想像力を働かせたい」と結んだ。

約1時間に及ぶ協議の後、小学館側は「何らかの形で社内で人権研修を行う」「日韓関係の悪化に因る在日韓国人の不安や関係改善に向けた意見などの記事掲載を検討する」の2点を約束した。

民団中央は、小学館の対応について誠意あるものと受け止めるが、今後、約束の2点が守られるかを注視していく。

MINDAN 民団新聞

在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社 発行人 呂 健 二
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611 FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞キル73
大韓YWCA会館310号
TEL 02(734)1164 FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、우리는 大韓民国의 国是貫現을 期한다.
一、우리는 在日同胞의 人権擁護를 期한다.
一、우리는 在日同胞의 経済発展을 期한다.
一、우리는 在日同胞의 文化振興을 期한다.
一、우리는 日本地域社会의 発展을 期한다.
一、우리는 世界平和와 国際親善을 期한다.

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
民団の情報はホームページでも発信しています
公式サイト mindan.org
民団新聞 mindan.org/news
電子紙面 mindan.org/newspdf.php

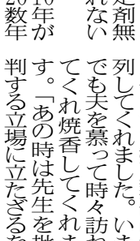
今号の読みどころ

ヘイトスピーチ煽動に怒り
週刊誌や各局のワイドショーの嫌韓発言や韓国大使館への脅迫文投函など相次ぐヘイト煽動に対し日本のNGO4団体が記者を集め、「ヘイトスピーチやヘイトクライムに怒りを禁じ得ない」と連名で抗議声明を発表した。（2面）

中断の危機乗り越え、今年もサッカー交流
成田市と仁川市中区が毎年開催している親善交流サッカー大会が韓日関係の悪化で中断の危機にあったが、「縮小しても絶やしてはならない」と予定通り開催される。（3面）

成田サッカー協会のTシャツ

裏切られた楽園
北送60年 呉文子さんに聞く〈中〉


『真っ二つの祖国』

◆朝総連からの報復

夫（李進熙）は小平の朝鮮大学で歴史を教えていました。当時朝鮮大学では「金炳植旋風」が吹き荒れていました。金炳植は韓徳銖議長の妹の夫で、後に北に帰国し国家副主席となった人です。

ご存知のように50年代末から70年代にかけて、総連内では金日成の主体思想が唯一思想となり、夫は連日の自己批判、相互批判という「思想総括」を強いられ苦しんでいました。

その原因の一つが私との結婚でした。私の父（関貴星）が、62年に北への帰国事業を批判し『楽園の夢破れて』、63年には『真っ二つの祖国』を出版したからです。間もなく、私たちは父と敵対する関係となり、10年という長い間親子の断絶状態が続きます。

親子の断絶という苦しい日々がどれくらい続いたでしょうか。ついに私は夫との離別を真剣に考えはじめていました。民族反逆者の娘婿では政治生命を奪われても同然ではないか、彼の将来の為に別れるべきではないかと、父と夫との狭間で私の心は絶え間なく揺れ動いていました。

それを知った父は、弟を介して離婚して別れて帰ってくるようにと言ってきました。ですが、私たちには既に子どもが一人いましたし、夫は離婚を承知しませんでした。それでは私たちはどうしたらよいか？

北に「帰国」するしかないと決意します。

夫は大学卒論が「高句麗の壁画」でしたから、北の現場で研究したいと「帰国」を真剣に考えていました。それを知った父は、北に帰せば娘の生命は危ないと思い、父は、「割腹自殺」とまでいって「帰国」を阻止しようとしたのです。

まさに人生の岐路の真っ只中に立たされていた頃でした。一方父のこと、大学での教育のあり方などで悩みつづける夫の姿も痛ましいばかりでした。

66年、夫の初めての著書『朝鮮文化と日本』（朝鮮青年社）が理由も告げられないまま、出荷停止となり、朝鮮大学を辞める71年3月までの約6年間、彼は執筆停止となり、その上、連日「思想総括」を強いられ、怒りと苛立ちのなか必死に耐えていました。

68年頃になると、大学内は「文化大革命」もどきの嵐が吹き荒れ、同僚同士の間にも疑心暗鬼の空気が蔓延していました。

その上、学生が先生を監視し、講義などで少しでも思想的な「落ち度」があれば上部に通報していたようで、教師と学生たちとの信頼関係さえも崩れ去り、もはや教育の場ではなくなっていました。夫は日増しに食も細くなっていき苦悩の日々がつづき、精神安定剤無くしては日常が送れないほどでした。

父との絶縁から10年が過ぎた71年4月、20数年間、民族教育に青春を燃やしてきたにもかかわらず、自分の生き方に照らして北朝鮮の政治体制に幻滅、教育の場でなくなってしまった朝鮮大学を去りました。

◆教え子たちの今

夫が朝鮮大学にいたころ、土、日になると学生たちがよく遊びに来て、雑魚寝しながら祖国の統一や卒業後の進路についてよく語り合ったものでした。

2012年に夫が亡くなりましたが、当時の教え子たちも数人葬儀に参列してくれました。いまでも夫を慕って時々訪ねてくれ焼香してくれます。「あの時は先生を批判する立場に立たざるを得なかった」と。

今の北と同じで、体制の中で生きていくには上の言いなりにならざるを得なかったのだと今は理解できます。彼らは今、確固たる思想を持って北を支持しているわけではありません。今まで、生きていく道がそれしかなかったのだと思います。

結局、知り合いも同類の朝総連の人たちばかりですから。かといって民団には行けない、という心境だと思います。

◆父との葛藤

父との葛藤は10年間続きました。ある意味、10年間耐えたとも言えます。父との対立にピリオドを打つきっかけは、北の事情がどんどん伝わり、父の言っていることが正しかったと証明されたからです。

71年、朝総連組織から離脱してすぐ、父に託びに行きました。それから15年後の86年、父は72歳で亡くなりました。

最近、父の2冊目の著書『真っ二つの祖国』を改めて読んだのですが、涙が止まりませんでした。父と私との決別の部分には、娘である私を思う父の心情があふれているんですよ。愚かにもその頃の私は知りませんでした。

父は当初、北の実情を正直に帰国者に伝えて、当人が納得して帰国を希望すれば帰国させるべきで「地上の楽園」と嘘を言って騙して帰してはならないと朝総連に何度も申し入れたのですが、まったく聞き入れられなかったので「最後の手段」として出版したのだと書いていました。

当時、10年間も親子の断絶がありましたが、その間私は夫の立場もあり、暴力を受けた事件は周知の通りです。また他の同僚（後に北に帰国させられた）は、スパイと汚名を着せられ、自分の潔白を証明するために自殺を図りました。その彼が帰国させられる直前に、「次は君の番だよ」と警告してくれました。

あの頃、私たちは団地に住んでいましたが、黒塗りの車がずっと監視しているんです。夫は出かけるときには必ず私に「もし、僕が帰ってこなかったら警察に届けなさい。僕の意志で北に行くことは決してない。だからこれをもって警察に行きなさい」との手紙を置いて行ったくらいです。

当時、作家の金達寿先生や歴史家の姜在彦先生ら文化人が朝総連と決別した時期で、夫も明治大学から和光大学に移り、『季刊三千里』の発刊に関わりました。夫は朝鮮大学を辞めたことで、自由に研究や社会活動に携わることができ、数多くの著書を世に出すことができたのです。

父、関貴星

（つづく）

青年会
故郷訪問―ルーツ知る
68人、貴重な体験

故郷訪問団全員で記念撮影

在日韓国青年会（鄭昇栄中央本部会長）のルーツを知る旅「故郷訪問団」が20～23日の4日間、ソウル市と各地方で実施され、参加者は自身のルーツである縁地を訪れたほか、交流パーティーなどで連帯を広げた。鄭会長は「同世代との交流を楽しみ、各自がルーツを知る契機になったと思う。また、韓日関係が悪化している時だからこそ、母国を訪れ、現地青年と交流したことは貴重な体験になったはず」と手ごたえを話した。

「故郷訪問団」は、非会員や日本国籍同胞にも青年会の存在をアナウンスし、新規会員の発掘と定着を図るのが目的。対象を会員に限定したところ、68人が参加。新規会員登録者も多く含まれている。在外同胞財団が後援、大韓航空をはじめ、各在日道民会や韓国の各地方自治体が協力した。

初日、各空港からソウルに到着後、景福宮や北村韓屋村などを観光した。夜の開会式で鄭会長は「新たな仲間と出会い、ルーツの意味を自分たちで見つけ出してほしい」と呼びかけ、李民皓・統一日報ソウル支社長が「在日同胞の母国への貢献」について講演した。

2日目からは、1泊2日で昌原、安東、順天、全州、大田、済州の6グループに分かれて先祖の縁地を訪問。コーディネーター同伴で2日間にわたり、フィールドワークを行い、道庁訪問や現地青年との交流会も持った。

最終日には各グループ代表が訪問発表。それぞれ「在日としてのアイデンティティー」が強まったとの感想が相次いだ。今回、新規会員登録した李優志さん（27・東京）は本籍地の慶尚南道訪問は初めて。「ルーツを自分で調べることに意義を感じた」と発表した。

「家族関係登録」診断キャンペーン

相続 結婚 出産 死亡… どうしよう!

皆様の「家族関係登録（旧戸籍制度）」に問題はないでしょうか？
一度診断を受けてみてはいかがでしょうか？

韓国で戸籍制度が廃止されて、２００８年１月１日から新たに家族関係登録制度が施行されていることをご存知でしょうか？
これは、それまでの「戸主」を廃止して、新たに「個人」を中心とした登録に変更された制度であり、「本籍」も「登録基準地」と言う呼び方に変わりました。

旧戸籍制度とは証明書の種類も大幅に変更されており、今年施行から満１１年目を迎えたものの、家族関係登録制度のことをよく知らなかったり、今でも登録整理ができていない方が少なくありません。実際に「みんだん生活相談センター」ではここ数年、家族関係登録に関する相談が最も多い案件になっています。

例えば、親が亡くなり、いざ相続となった時に初めて韓国に自分の出生届が申告されていないことがわかったり、身に覚えのない家族がいたというケースや、離婚したのに韓国では婚姻が継続していたなどという信じられないような事例が実際にあるのです。（単純な例としては名前や生年月日の間違いなど）

民団では昨年度に引き続き、今年度も皆様の家族関係登録に不備がないか否かを診断するキャンペーンを実施致します。
相続・婚姻・出生が現実のものになってから慌てないためにも、今のうちに問題がないかどうかの診断を受けてみてはいかがでしょうか。

家族関係登録の診断を受けてみようと思う方は、管轄の民団地方本部・支部にご相談頂ければ、証明書類の取り寄せ（申請）と診断に関するアドバイスを致します。
その上で、さらにアドバイスやサポートが必要となった場合には、みんだん生活相談センターの専門相談員がご相談に応じます。まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】

地方本部	連絡先	地方本部	連絡先	地方本部	連絡先
東京	03-3454-4711	岩手	019-636-3811	岡山	086-225-0826
神奈川	045-316-0815	秋田	018-834-4430	鳥取	0857-22-6780
千葉	043-242-4621	福島	024-922-9072	島根	0852-26-6830
山梨	055-228-8814	愛知	052-452-6431	山口	083-268-1400
栃木	028-622-7777	岐阜	058-274-5544	福岡	092-431-7231
茨城	029-221-3337	三重	059-225-5577	長崎	095-821-1638
埼玉	048-831-3959	石川	076-231-2914	佐賀	0952-22-0055
西東京	042-527-0007	福井	0776-26-1550	大分	097-553-1616
群馬	027-251-2328	富山	076-433-2626	宮崎	0985-29-9834
静岡	054-272-6660	大阪	06-6371-7331	熊本	096-359-0022
長野	0263-33-6858	兵庫	078-642-6303	鹿児島	099-222-2706
新潟	025-244-2942	京都	075-781-8281	沖縄	098-863-3166
宮城	022-263-6961	奈良	0742-34-5067	香川	087-831-8955
北海道	011-511-3381	滋賀	077-524-3640	愛媛	089-922-4813
青森	017-776-3317	和歌山	073-424-7264	高知	088-882-8777
山形	023-641-8233	広島	082-264-2345	徳島	0885-32-2718

生活相談センター	相談日時・方法		連絡先
中央	平日13～16時/予約は平日10～12時・13～16時		03-3454-4911
むぐんふぁ神奈川	必要に応じて/受付は平日9～17時半		045-316-0508
いばらき	必要に応じて/受付は平日10～16時		029-221-3337
静岡	毎月第1、3火曜13～15時/事前予約制		054-272-6660
ながの	必要に応じて/受付後に日時を調整		0263-33-6858
みやぎ	毎週月曜13～17時/予約は平日9～17時半		022-263-6961
ほっかいどう	必要に応じて/受付は平日9～17時半		011-511-3381
あいち	毎月第1、3金曜14～16時/事前予約制		052-452-6431
とやま	予約後に日時調整/受付は平日9～17時		076-433-2626
大阪	①大阪府本部/第1・3金曜14～16時	受付は平日	06-6371-7331
	②生野南支部/第2・4火曜14～16時	9～17時半	06-6712-6123
兵庫	平日9～17時/予約後に日時を調整		078-642-6303
京都	予約・相談とも平日の10～16時		075-781-8281
おかやま	毎月第2水曜13～16時/予約は平日9～17時		086-225-0826
ひろしま	必要に応じて/受付は平日10～16時		082-264-2345
ふくおか	必要に応じて/緊急時は相談員事務所で対応		092-431-7231
かがわ	必要に応じて/受付は平日9～17時		087-831-8955

同胞の生活や悩み事…ご気軽にご相談ください。 《相談は電話または e-mail（soudan@mindan.org） 詳細は民団公式サイトを http://mindan.org MINDAN The Korean Residents Union in Japan

人権NGO

ヘイト煽動に怒り

日本社会に抗議声明

「韓国人なんて要らない」とした週刊誌のバッシング特集、各局のワイドショーを連日にぎわす嫌韓発言、極めつけは駐日韓国大使館に送られてきた脅迫文と銃弾のようなものだ。日本の人権NGO4団体は13日、衆議院第2議員会館に記者を集め「ヘイトスピーチやヘイトクライムに怒りを禁じえない」と連名でメディアと日本社会に対する抗議声明を発表した。

声明は「親日／反日」のような単純な二分法で「日本」に忠誠を迫る言説が「正統」な言論として拡散され、韓半島にルーツを持つマイノリティーに生きにくさを感じさせていると指摘。日本政府はこうした嫌韓煽動を容認せず、社会の雰囲気を変えていくことが必要だと訴えた。

記者会見では恐怖や悲しみにおののいて生活している在日3世が、離れて暮らす両親を案じ、やむおえず本名の表札を外すように求めるに至った「悲しい決断」も実例として紹介した。

外国人人権法連絡会の師岡康子弁護士は「日本の今の政府や過去の政府がやったことを批判することが、あたかも日本人全員を批判するかのように受けとられてしまう。これはとても危険なことだ。国や政府と国民一人ひとりの違いを区別しないと、ヘイトスピーチに直結してしまう。国がまず先頭に立ってそういうことを批判するべきだ。一番の責任は日本政府にある」と述べた。

在日2世の金秀一さん（神奈川民闘連）は「身の危険を覚えることさえある。息苦しさを感じるし、そんな世の中がいいわけない。若者が夢をもって生きていけるような社会になっていただきたい」と呼びかけた。

日本政府による率先した取り組みを訴える師岡康子弁護士

ヘイト防止へ新基準策定　東京・新宿区

新宿区の吉住健一区長は10日、定例記者会見で区が設置する公の施設でヘイトスピーチが行われることを防止するための基準を策定したと発表した。

利用制限の要件はヘイトスピーチが行われる蓋然性が高いこと（言動要件）、ヘイトスピーチが行われることに起因して発生する紛争などにより、施設の安全な管理に支障が生じる事態が予測されること（迷惑要件）の2つ。いずれも満たした場合に利用の不許可または許可の取り消しができる。適用にあたっては学識経験者意見聴取会（仮称）の意見を聞く。

区はこれまで公園を利用する団体に対して15項目の条件を課し、違反があれば取り消す可能性もあるとしてきた。

施行は10月1日からの予定。

学生たちに講演する民団中央本部の鄭夢周副団長

民間交流は予定どおり

外交部、外務省 大学生招聘事業

韓国から28人 民団初訪問

30年間継続中

外交部招聘の韓国大学生訪日団（沈珪善団長）が24日、東京・港区の民団中央本部を初訪問した。一行は韓国全土から選抜された28人。民団からは金利中副団長が歓迎のあいさつに立ち、鄭夢周副団長が「在日同胞社会が見る韓日・日韓関係に対して」と題して講演した。

今回の訪日は外交部と外務省が主催して30年前から実施している相互訪問事業の一環。日本からは8月、30人が訪韓したばかり。実施主体は韓国国際交流財団と公益財団法人日韓文化交流基金。

25日に埼玉県草加市の獨協大学で同世代の日本の大学生と意見交換し、対日理解をめざす。26日は外務省を表敬訪問。29日に鹿児島に移動し、沈壽官窯を見学したりホームステイ体験も行う。帰国は10月2日の予定。

韓国国際交流財団と日韓文化交流基金の担当者によれば韓日関係の悪化で例年より応募者は減ったものの、今回も70人の申し込みがあったという。

総立ちでステージに見いる観客たち

「こんな時期に」800人が来場　民団徳島「韓国音楽祭」

【徳島】「第3回韓国音楽祭・楽しい音楽会2019」が15日、徳島市内で開かれた。民団徳島本部（姜盛文団長）が地域貢献イベントとして毎年開催している。

出演はK－POPグループのH5のほか、KNOA、LUKAS、Sanha。1000人収容できる会場に約800人が来場した。団員がチラシを配り、SNSで発信した。

開会に先立って姜団長が「（韓日間で葛藤が続く）こんな時期に来てくださるなんて、泣きたいくらいにうれしいです」とあいさつすると、会場から大きな激励の拍手。フィナーレでは駐神戸総領事館の朴起準総領事が自民党県議の嘉美博之議員、公明党徳島県本部代表の長尾哲見議員らと舞台に上がり、歌手たちと一緒になって踊った。

会場には超党派の県議9人と市会議員7人が参加した。

東西南北　동서남북

◆ハニーバター、ブーム続く

韓国の土産として日本人観光客に人気の「ハニーバターアーモンド」が定番のほかにプルタッ（鶏の激辛炒め）、韓国のり、ヤクルト、ワサビ味が新登場した＝写真。ヤクルト味は、独特の甘酸っぱさを再現、韓国のり、プルタッ、ワサビの3種類は辛さを生かしおつまみとしても人気だ。バリエーションが増えた事で今後も観光客からも支持を得そうだ。

◆朝鮮通信使ルート歩く無料ツアー

ソウル市の龍山文化院は25日から10月16日まで、朝鮮通信使がたどったルートを歩く無料ツアー6回を開催する。同ツアーは朝鮮通信使の歓送行事が行われた史跡を約2時間かけて歩くもの。毎週水、金曜日の午後1時スタート、各回定員20人を先着順で受け付ける。

◆折り畳みギャラクシー、売り切れ続出

三星電子が発売した折り畳み（フォルダブル）式スマートフォン、「ギャラクシーフォールド」が韓国内に続き、海外でも発売直後、早期完売する人気だ＝写真。18日からイギリス、フランス、ドイツ、シンガポールで韓国より40万ウォンも高い283万ウォンで発売されたが、開店前から行列でにぎわったという。

◆ソウルが光化門で大型音楽祭

ソウル市では9月28日から10月6日まで、光化門広場一帯で「第1回ソウルミュージックフェスティバル」を開催する。同市が最近発表した「グローバル音楽都市ソウル」計画の最初のプロジェクト。インディーズ、ヒップホップ、トロット、バラードなどジャンル別にK－POPのメーン公演のほか、サブイベントでは体験プログラムも実施する。

◆「コリアGS」過去最高の売上高

訪韓外国人対象のショッピング・観光イベント「コリアグランドセール」の売上高が今年、初めて1兆ウォンの大台を超えたこと。主催の韓国文化体育観光部と財団法人・韓国訪問委員会によると、1月17～2月28日に開催されたセールには過去最多の912社が参加。全体の売上高は1兆2532億ウォンで、昨年のイベントに比べ39%増加した。2011年に始まった同イベントの売上高が1兆ウォンを超えたのは初めて。

◆ボブスレーの室内練習場オープン

忠清北道鎮川の選手村（ナショナルトレーニングセンター）にボブスレーとスケルトンのスタート専用練習場がオープンした＝写真。平地区間50メートルと、上り区間20メートルの合わせて70メートルのコースだ。スタートコースはやや下りが通例だが、3年後の北京冬季五輪の競技場が平地のための対応策だ。

ウォンレート

SBJ銀行調べ（9月25日現在）

送金時	1万円	両替時	1万円
韓国⇒日本	113,071ウォン	ウォン⇒円	114,742ウォン
日本⇒韓国	109,729ウォン	円⇒ウォン	108,058ウォン

世界記憶遺産　朝鮮通信使　善隣友好の径路を歩く

〈30〉静岡（三島宿）

藤本巧（写真作家）

郷土史資料が伝える三島の繋がり

伏見村（現清水町伏見）の宝池寺の正門の前にある一里塚は、修復されていたので時代の重みが感じられない。向かいの玉井寺側の一里塚は、榎木が失われ雑木に同化しているが、江戸時代の街道沿いの状態を保っていた。この一里塚の近くに朝鮮通信使の宿泊した「三島宿」を補完するために設けられた「通信宿」があったことを資料で見つけ喜んだが、探せど探せどその場所をつきとめることができなかった。時間を費やした炎天下での取材は、身体には自信を持つ私だが、疲労困憊の体で終わった。

その「三島宿」であるが、現在の三島市南本町にある。朝鮮通信使が本陣とした「世古本陣跡」は、三島大通りの歩道脇に置かれた小さな石碑だった。三島市郷土資料館を訪れると「三島宿のにぎわい」というコーナーがあり、本陣の模型や絵図などが陳列されていた。私が見たかった「世古本陣の絵図」はなかったが、その絵図の資料によると正使と副使の部屋が個々に割り当てられ、厠までが備え付けらた実にきめ細やかな配慮を施した空間だったようだ。

それからもうひとつの本陣「樋口本陣跡」は、道路を隔てた向かい側のお店の外壁に説明板が飾られていた。ほかに脇本陣が三軒あるが、それらの場所の明記はなかった。

薬医門様式を残す圓明寺の正門は、「樋口本陣」から移築されたものであり、長圓寺の赤門は「世古本陣」から移されたものであった。

三島市の資料によると、長圓寺と第四回目の寛永13年（1636年）の朝鮮通信使との逸話が、掲載されていた。

朝鮮国王（国王の親書を持参した正使と考えられる）が来日し、世古本陣に宿泊した夜、ある方角に高僧がいるとの夢のお告げを受けた。国王が世古氏に尋ねると、その方角であれば長圓寺の誉れ高い正譽上人ではないかと告げた。国王は帰国後、高僧死に数珠と袈裟を贈ったのである。長圓寺は、文化12年（1815年）に火災に会って、過去帳は焼失したが、本尊と国王から贈られた品々は守られた。今日でも朝鮮通信使と正譽上人との親交の証として大切に所蔵されている。

それから朝鮮通信使の下級官たちが、人馬を調達する問屋場（現三島中央郵便局）の周辺で宿泊したことから「唐人町」といういわれがある。

朝鮮通信使関係の著書などでは、あまり詳しく取り上げられなかった地域ではあったが、郷土史の資料を読み解きながらの取材は、これまでと違った角度から朝鮮通信使と三島の繋がりを知ることができた。

「樋口本陣」から移築された圓明寺の正門

世古本陣跡

朝鮮通信使の宿泊した「三島宿のにぎわい」

地方掲示板

10月の予定

■民団関連行事

◆東京　▽品川支部「第4ブロック会議」‖9日15時半／人事労務会館▽荒川支部「第2ブロック会議」‖11日16時／支部会館▽本部・東京日韓協共催「日韓親善ゴルフ大会」‖17日／都賀カンツリークラブ▽東京青年会「在日同胞青年ワークショップ」‖18〜20日／沖縄県▽大田支部「オリニ野外体験教室」‖19日9時／横浜つくし野▽東京婦人会「国際文化展示会」‖23〜24日12時／中央会館▽品川支部「韓国伝統教室」‖26日10時半／支部会館▽関東地協議「2019婚活パーティーinTokyo」‖26日／イタリアンレストランPrego▽品川支部「親睦旅行」‖27〜28日／三浦市

◆神奈川　▽湘西支部「敬老祝賀会」‖6日12時／支部会館前▽本部「連勝寺同胞無縁仏法要祭」‖7日11時／菊名山連勝寺

◆千葉　▽本部「10月マダン出演者会議」‖2日14時／本部会館

◆山梨　▽本部「山梨コリア祭」‖6日10時／甲府駅北口よっちゃばれ広場▽本部「韓日親善交流サッカー会」‖20日8時半／韮崎中央公園陸上競技場

◆栃木　▽本部・日光市「10月マダン日光けっこうフェスティバル」‖12日9時／日光市運動公園スポーツ広場

◆茨城　▽本部「日韓交流まつりinいばらき」‖5日11時半／水戸プラザホテル

◆埼玉　▽本部「第10回オリニ歴史探訪」‖5〜6日9時／長野県松代町外▽本部「韓日友情10月マダン」‖27日11時／高麗神社▽中央支部「野遊会」‖12日11時／秋ヶ瀬公園

◆西東京　▽本部「10月マダン韓日親睦交流会」‖24〜25日／千葉県鴨川市

◆静岡　▽本部「10月マダン韓国文化ふれあい祭り」‖13日9時半／興津国際交流センター

◆長野　▽本部「オリニ土曜学校」‖26日14時／本部会館▽本部「第11回日韓親善交流おまつり」‖19日10時半／本部会館

◆新潟　▽上越支部・上越市議連「日韓親善ゴルフコンペ」‖6日米山水源カントリークラブ▽本部「オリニ土曜教室」‖12、26日14時／本部会館

◆宮城　▽本部「文化講座・舞踊教室」‖8日14時／本部会館▽本部「文化講座・メドウップ教室」‖10日10時／本部会館▽本部「文化講座・韓紙教室」‖10日14時／本部会館▽本部「文化講座・チャンゴ教室」‖11日12時半／本部会館▽本部「文化講座・カラオケ教室」‖11、18日16時／本部会館▽本部「ハングル学校宮城」‖12日13時／本部会館▽仙北支部「支部例会」‖12日10時／支部会館▽本部「10月マダン・在日同胞交流事業大運動会」‖19日10時／秋保森林スポーツ公園▽本部「文化講座・料理教室」‖23日10時／本部会館▽本部・名取市サッカー協会「第4回日韓友好サッカー交流会in名取」‖26日9時／名取市

◆北海道　▽本部・北海道体育会・あすか信用組合札幌支店「韓日親善ゴルフ大会」‖8日8時15分／札幌エルムカントリークラブ▽本部「家族交流会」‖19日13時／定山渓グランドホテル瑞苑

◆青森　▽本部「母国健寿会」‖22〜25日／韓国ソウル

◆愛知　▽愛知・岐阜・三重3県本部合同「10月マダン／親子運動会」‖5日10時／四日市ドーム▽一宮支部[illegible]ンペ」‖30日8時／春日井オールドレイク

◆岐阜　▽愛知・岐阜・三重3県本部合同「10月マダン／親子運動会」‖5日10時／四日市ドーム▽本部「工芸品作り会」‖15日11時／本部会館

◆三重　▽愛知・岐阜・三重3県本部合同「10月マダン／親子運動会」‖5日10時／四日市ドーム▽津支部「津まつりバザー開催」‖12〜13日10時／本部会館前

◆富山　▽富山婦人会「北陸三県婦人会研修会」‖27〜28日／磯はなび

◆大阪　▽本部「生活相談センター夜間相談日」‖2、16日18時半／本部会館▽本部「生活相談センター相談日」4、18日14時／本部会館▽枚岡支部「長寿セミナー」5日10時／支部会館▽吹田支部「長寿セミナー」‖6日11時／支部会館▽茨木支部「日帰り歴史旅行」[illegible]丹波マンガン記念館[illegible]「生活相談センタ[illegible]日」‖8日、29日[illegible]生野南支部▽本部[illegible]ポジュウム・コリアンのさらなる活性化に向けて」‖11日18[illegible]生野西支部[illegible]オモニコーラス30周年記念演奏会[illegible]日14時／いずみホール[illegible]大阪婦人会「定例会長会議」‖17日13時[illegible]本部会館▽大阪青年会[illegible]平和研修館「ピースツアー」[illegible]19〜20日／広島市[illegible]津分団「日ゴルフコンペ」[illegible]‖20日／チェリーゴルフ猪名川コース▽本部[illegible]祭機関「のど自慢[illegible]日14時／本部相談室

◆兵庫　▽兵庫韓商「無料[illegible]ロ」‖2日18時／[illegible]

◆京都　▽南京都支部[illegible]

◆奈良　▽本部「10月マダン・地域同胞交流会」‖19〜21日／韓国▽本部「料理教室」‖30日10時半／本部会館

◆滋賀　▽本部「10月マダン・第37回大運動会」‖6日9時半／矢橋帰帆島公園

◆和歌山　[illegible]

■その他行事

[illegible]

同胞の情愛分かちあう

民団山梨
1世世代を戸別訪問
婦人会手作りの惣菜持ち

【山梨】民団山梨本部（李正炯団長）は19、20の2日間、婦人会山梨本部（金貞姫会長）が丹精を込めたオイキムチとチヂミを持って1世世代の高齢同胞宅を戸別訪問した。同胞の情愛を県内の隅々まで届けたいと、4年前から継続している。高齢で足腰の弱った同胞たちは「元気ですかの一言だけで報われる」と民団と婦人会両役員の訪問を歓迎していた。

鄭鎭烈常任顧問（左）の健康を気遣う李正炯団長

オイキムチは口に入れやすいように小さくカット。チヂミは海産物をふんだんに使った「ちょっと豪華」仕様だ。婦人会関係者10人が19日早朝から手分けして準備した。

このほかにも韓国風の餅と冬場にそなえたひざ掛けも用意した。

李団長は甲府市内の鄭鎭烈常任顧問（101）宅を訪問した。鄭常任顧問は「歴代顧問のなかでも突出した業績を残した功労者」（李団長の話）。李団長が緊張した面持ちでお土産を差し出すと、笑顔を見せて歓迎した。子息の郁さん（同本部常任顧問）によれば「耳は遠いがいたって元気。足腰は弱っているが今年の光復節にも参加した」。

李眞二議長は遠方の韮崎から小淵沢まで回った。訪問先からは「こんなことまでしてもらって」という感謝の言葉が返ってきた。同じく身延町を回った李讃雨事務局長は各戸で民団の活動を説明し、身の上話にも耳を傾けたため、1軒あたり40分以上かかった。

甲府市内を訪問した車永植副団長は、「お年寄りの境遇に心が痛かった。家の庭で自家栽培している野菜を持って『敬老の日』に限らず訪問したい」と語った。

婦人会も各自の近隣宅を手分けして訪問した。

元事務局長の李壽祀さん（78）は婦人会役員の訪問に「なにも手土産なんか持ってこなくてもいい。ただ顔を出して、元気ですかの一言だけでも報われる」と語った。

甲府市内に住むある日本籍の夫人（90）は持参のキムチを「懐かしい味」と評した。「主人が元気だったころは民団の新年会に出て歌ったり踊ったりすることが楽しみだった。いまは独りにも慣れた」という。訪問した婦人会役員は「戸別訪問は大事。電話よりなにより直接会うほうがいい。若い時と違って年を重ねるほどさみしくなっている」と感想を述べた。

同本部は2日間で約39世帯の訪問を終えた。

祝 萬壽無疆
各地で敬老の宴

韓国料理を20品

民団宮城本部（金政郁団長、11日＝宮城韓国会館）敬老会を主管した婦人会宮城本部（孫美子会長）が韓国料理20品以上を手作りし、70歳以上のお年寄り70人をもてなした。

金団長が「元気なみなさんと会えてうれしい」と歓迎。日本コロンビアレコード所属の歌手、裵麗子さんがカラオケ大会を進行した。

45周年を記念

民団岩手本部（申百澈団長、11日＝岩手郡雫石町のホテル）75歳以上の団員を招待して慰労した。申団長は同胞社会と民団の発展のために貢献してきたことに感謝しながら、「私たちも頑張ります」とあいさつ。参加者中、最高齢の朴日順さん（85）は元気にカラオケを楽しんでいた。

欠席だった最高齢者の張得瑞さん（100、女性）と全永珠さん（99、男性）には後日、祝いの粗品を贈った。

婦人会千葉本部（崔英子会長、11日＝千葉市内のホテル）「敬老チャンチ」の開催45周年を祝い、韓国から著名な舞踊家が来日。婦人会各支部もコミカルな歌と踊りで会場を盛り上げた。席上、「敬老チャンチ」発案者の金道子顧問に崔会長が記念品を贈った。民団千葉本部からは高炳佑団長らが参席した。

韓国映画上映会100回目迎える

民団旭都島支部

【大阪】民団旭都島支部（金仕萬支団長）が同支部で毎月開催している韓国映画上映会が12日、記念すべき100回目を迎えた。映画会は2010年から始まり、地域住民との交流の場ともなっている。

民団大阪本部の鄭炳采副団長によれば「映画会は大阪の各支部でも不定期に実施しているが、9年も続けているのはあまり例がない」という。「これからも150回をめざして継続していくことを期待している」と激励した。

上映作品は尹秀玉事務部長が毎回、「少しでも団員が喜びそうなもの」を選んでいる。この日は60年代初頭から70年代末までの激動の韓国で懸命に生きた庶民の姿をとらえた秀作「大統領の理髪師」（04年）だった。

金支団長は「支部の韓国語教室の生徒たちも見にきてくれてうれしい限り。今日も楽しんで」とあいさつした。

戸別訪問先でお年寄りを囲む殷慶基団長（右）と諸葛成洙議長

映画「かけはし」東北地区初上映

民団宮城本部

【宮城】18年前、JR新大久保駅のホームから転落した日本人を助けようとして犠牲となった韓国人留学生、李秀賢さんの在り日を描いたドキュメンタリー映画「かけはし」が14日、宮城韓国会館で上映された。東北地区ではこれが初の上映。

主催者を代表して民団宮城本部の金政郁団長が「韓日関係が悪化しているこのような時期だからこそ、私たちは韓日交流を積極的に進めていきます」とあいさつ。宮城韓協の鈴木茂雄副会長は「相互扶助の気持ちを忘れず、韓日交流を積極的に進める」と述べた。

ある男性（70代）は「お互いに理解しあうことの大切さがよく理解できた。日韓の歴史の真実を周囲の人に伝える努力をしていきたい」と感想を語った。

コンサート開く

京都日韓協

【京都】京都日韓親善協会（天江喜七郎会長、二之湯智理事長）は3日、京都市国際交流会館で「日韓交流のタベコンサート」を開催。オペラ歌手の田月仙さんと男性デュオのHAMORI－BE（はもりべ）がステージを彩った。コンサートに先立って天江会長が「これまで培ってきた日韓の心の絆が今宵さらに深まることを期待しています」とあいさつした。

中断の危機乗り超え
サッカー交流今年も

成田市と仁川市中区の両協会

【千葉】成田市（小泉一成市長）と仁川広域市中区（洪麟性区長）との間で毎年交互開催されている親善交流サッカー大会が、当初の予定どおり仁川市で開催される。今年で18回目。成田市サッカー協会の高炳佑顧問（民団千葉本部団長）が明らかにした。

韓日関係の悪化に伴い、今年の交流事業は中断の危機にあった。仁川市中区のサッカー協会関係者が高顧問に伝えたところによれば、「行政が交流にいい顔をしない。援助金が下りなかった」という。高顧問は成田市側の熱意を伝え、「たとえ規模を縮小しても交流を絶やしてはならない」と説得した。

成田市の選手など代表団33人は25日から訪韓する。高顧問は日本からカンパを持参し、大会の運営費用に充てる。このほかにも「一緒に生きよう」という韓日2カ国語のロゴ入り特製Tシャツ100着を大会関係者にプレゼントする。

「一緒に生きよう」と呼びかけるTシャツ

成田と仁川は国際空港を持つ縁から98年9月、「友好交流推進合意書」を締結。サッカーによるスポーツ交流が99年から始まった。

風物のにぎやかな音楽にあわせて踊る観客

「オルシング」「風物」200人「輪踊り」

民俗舞踊フェスタ

アイヌ民族舞踊（北海道）、阿波踊り（徳島）など地域に根差した12の民俗舞踊グループが一堂に会し、観客と一緒になって楽しむ「このほしでひとはおどる民俗舞踊フェスティバル」（東アジア文化都市2019豊島スペシャル事業）が22日、東京の東池袋中央公園の特設野外ステージで行われた。

在日本韓国YMCA（東京）からも「チャング教室」の講師・生徒・卒業生が参加し、韓国の伝統芸能「風物（プンムル）」を披露した。テピョンソン（ラッパ）を先頭に16人がチャング、ブク、ケンガリ、チンを手に観客席からステージに上がってダイナミックに躍動。少人数での妙技も競い合った。観客席からは「オルシグ」「チャランダ」の声がかかった。

ステージを降りると観客約200人が「輪踊り」に加わり、大群舞を繰り広げた。

議決、監察機関研修 東西で

規約と議事進行 実践スタイルで

民団東京本部

支部大会・総会の円滑な進行と規約などに関する理解を深めることを目指として、民団東京本部（李壽源団長）は10日、議決機関研修会を韓国中央会館で開催した。

主催本部の呉永錫議長は「これからの民団組織を背負っていく幹部が、この勉強会を通じて共に学び組織活性化に役立ててほしい」と呼びかけた。朴安淳中央本部議長も期待を寄せた。

民団中央本部担当者が「議決機関の任務と役割に関して」とのテーマで講義。すべての会議は民主的に多数決・一事不再議が基本原則であると説明するとともに、議決機関の任務と役割を、体系的に解説した。

このほか、支部総会の議事進行を具体的に進めるシミュレーションも行われた。民団荒川支部の議長と副議長が支部総会さながらに実演し、議事進行の各要所の意味と注意点などを説明した。

最後に東京本部の朴泰錫、盧幸一副議長よる質問形式での規約に関する解説が行われた。関係者60人余りが参加した。

民団中央本部の朴安淳議長による開会あいさつ

民団大阪の監察機関研修

民団の基本姿勢 多方面から解説

民団大阪本部

【大阪】民団大阪本部（呉龍浩団長）は15日までの2日間、大阪府泉南郡岬町の施設で監察機関研修を行った。

金明弘同本部監察委員長は「悪化が続く韓日関係は在日同胞と団員とって死活問題。避けて通れない問題だ。このことも含めて民団の基本姿勢を確認してほしい」と呼びかけた。

中央本部の梁東一監察委員長は「民団は在日同胞の生活を守ることを第一に、困難な時こそ中央本部を基軸に全国が一致団結して、韓日交流に尽力し、次世代に誇れる民団づくりを目指そう」とあいさつ。

大阪本部の呉団長は「未来志向でこの難局を乗り越え、民団発展のカギとなる支部活性化に全力投球しよう」とエールを送った。朴道秉議長からも激励のメッセージが寄せられた。

第1講演として「規約改正のポイントと留意点」について中央本部の李清鍵組織局長が解説。「監察機関の役割と課題」とのテーマでは中央本部の金春植監察委員が登壇した。

洪性仁常任顧問は「これからの民団の支部活動と監察機関に望むもの」と題して講演した。

韓日関係の改善願う
婦人会東京「1日研修」

婦人会東京本部（李正子会長）は17日、東京・港区の韓国中央会館で会員を主な対象に通算8回目となる「1日研修会」を行った。韓国大法院の強制徴用賠償判決以降、「征韓論」まで取りざたされるなど悪化する一方の韓日関係の改善を願って企画した。1日研修会は李執行部になって初めて。131人が参加した＝写真。

李会長は「韓日の歴史問題に心を痛めている」という参加者の声を代弁しながら、「過去の歴史を学ぶことで未来を変えられる」と呼びかけた。

婦人会中央本部から朴善岳会長、民団東京本部からは李壽源団長がそれぞれ激励辞を述べた。

講師は民団中央本部の徐元詰事務総長が務めた。

テーマは韓日の歴史（近代史）。最近の嫌韓バッシングには「近代史を直視しながら正しい歴史観を持って対処しよう。われわれ自身がぶれることがあってはならない」と戒めた。

昨年の大法院判決に対する日本政府のかたくなとも思える姿勢には「法的に完了ではなく、一歩踏み出して歩み寄るような温かみがほしい」と促した。最後に「特効薬はない。地道に韓日友好をやっていこう」と締めくくった。

後半は韓允淑さん（MANNATECH社）が「美容と健康」をテーマに講義した。

民族学級に通うオリニが手作りの紙花をプレゼント（大阪・平野東住吉支部）

電子申告推進 会員の総意に

近畿経友納税連

【大阪】近畿経友納税連合会（野村喜広会長）の第40回定期総会が18日、大阪市内のホテルであった。

野村会長は「来月から始まる軽減税率制度にどう対応するのか、会員への私たちの役割は重要だ。いまの時代にあった魅力ある会にしていく」と抱負を述べた。民団大阪本部の呉龍浩団長は「納税意識向上に向けた皆さんの研修活動は在日にとっても大いに助けになっている」と激励した。

活動方針は税務研修会の開催、電子申告の推進、近畿産業信用組合との連携強化と会員拡充など。31の単組経友納税会が今年実施した確定申告26115件のうち、2197件が電子申告だった。

戸別訪問先でお年寄りを囲む殷慶基団長（右）と諸葛成洙議長

節目の年齢祝う

民団大阪・八尾支部（李章一団長、22日＝同支部）参加者のなかで最高齢は朴仲月ハルモニ（98）。このほか、米寿（88歳、傘寿（80）、喜寿（77）と節目の年を迎えたお年寄りにも花束と粗品を贈った。食事を終えてのカラオケ大会は白熱し、予定時間を大幅にオーバー。審査の結果、趙サンドンさんが最優秀賞を受賞した。その後もビンゴゲーム、じゃんけん大会とにぎやかな長寿セミナーとなった。

婦人会広島本部（朴南珠会長、21日＝広島市内のホテル）伊藤雅之氏（中国新聞社編集委員）を講師に「私と韓国ー韓半島を見つめて40年」と題したセミナーを開催。会の終盤では懐かしい韓国の歌や民謡を楽しんだ。李英俊団長が参席。

海外激安航空券
DISCOUNT AIR TICKET
関空発着 往復航空券
2019年10月1日～10月31日ご出発限定価格
（週末・祝祭日を除く）
プサン:15,000円～
ソウル:17,000円～
済州島:25,000円～
（1週間有効、空港税、航空保安税、別途要）
TEL:06-6281-1230 FAX:06-6281-1255
ジーエストラベル
GS TRAVEL　大阪府知事登録旅行業3-1841号
平日 9:30～18:30　土曜 9:30～14:00
〒542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋1-13-21 和田由ビル302
地下鉄御堂筋線『心斎橋駅』④番出口より徒歩3分

韓国財産調査・相続・売買の手続は信頼の
グローバルエース公認仲介士事務所
（ソウル特別市指定グローバル不動産仲介事務所）
公認仲介士　金善滿（キムソンナム）日本語対応可
SEOUL 市九老区京仁路 661, 新道林 Prugio1 次 102-2311
TEL 韓国 02-733-6777　携帯 010ー9114ー3357
日本代理人：行政書士　鄭相憲（チョンサンホン）
みんだん生活相談センター大阪相談員 TEL06-6211-8321
大阪市中央区難波 2-3-11 ナンバ八千代ビル 2 階 D 号室

㈱スーボク不動産
★韓国の不動産のことならお任せください
★不動産管理・売買仲介　★敏速に処理
★墓地管理等　★忘れた先祖の土地調査
★各種ありとあらゆる相談は無料
★皆様の手足となり働きます

大阪市東成区玉津 1-4-22（関済協・6F）
TEL 06-6976-0112　FAX 06-6976-0096
携帯電話 090-8885-9031
代表理事 元容秀　本社）済州道 西帰浦市 西烘洞 440-1
西帰浦市庁内 2F 13 号　TEL 82-64-767-8949

日本と韓国のゴルフ会員権の売買 ご相談ください
ゴルフ場売買、ゴルフツアー
YURI GOLF　http://yurigolf.jp
株式会社 百合ゴルフ
電話 03-3226-1139（担当・成田）
〒160-0012 東京都新宿区南元町 4-15-408 / FAX 03-3226-1130
金承哲税理士事務所
税金、相続、不動産売買（韓国専門）

韓日の歌声 千葉に響く

寄稿

高校生交流、今年も

韓国から3人迎え ソロ6人と合唱とオケで

６人の初顔合わせは、韓国の童謡「故郷の春」の歌声でした。８月22日。成田空港ロビーの片隅で、「歓迎します」と書かれた横断幕ならぬ横断紙を手にした、３人の日本の高校生が歌い出しました。「ナイェ　サルドン　コヒャングン…」。出迎えられた韓国の高校生３人の所在なさげな表情。３人は仙和（ソウル市）、京畿（京畿道富川市）、桂園（京畿道城南市）芸術高校の2年生です。

戸田志香（とだ　ゆきこ）＝日韓高校生コンサート「響けよ　歌声」実行委員会代表

ソロ６人とオーケストラと合唱で

声楽の道に進もうとする日韓高校生コンサート「響けよ　歌声」は今年、３回目を迎え、８月25日千葉市、27日習志野市で開催いたしました。

今回は千葉県立千葉女子高校オーケストラ部が共演となり、プログラムは千葉ではオーケストラと歌いたいアリアやミュージカルナンバー、韓国の童謡メドレー。習志野では韓国・日本・イタリア歌曲、合唱による「アリラン」「あの雲の流れ行くところ～浜辺の歌」など、全く異なりました。オーケストラと一緒にひとつの曲を仕上げていく過程で、６人とオケの部員85人は、どんどん近しくなります。顔が合えばニコッとしたり、歌詞の発音を教え合ったり、歌い合ったり、肩を抱き合ったり、オケの椅子などの片づけを一緒にしたり、時間がたつにつれ、91人は音楽仲間になっていくんです。

うまく歌えた、と握手

日韓の交流行事がキャンセルされる中での音楽会でした。「何があっても日本で歌いたかった」イ・ヨンジェ君は、帰国後のメールで、「こんなにいい思い出と心を持って帰れるとは思いもしなかった」と。

また、スランプがあったというイム・ジェサン君はこうです。「演奏会にいらした方たちから、ありがとうとか、素晴らしかったと言われ、そのお陰で、舞台に立つためらいと怖さのスランプを克服できたようです」

彼らが来日するまで、在籍する芸術高校からは「日本での安全は大丈夫なのか」、という問い合わせがたびたびありました。成田空港に着いた時の緊張感漂う３人の顔は、日本に対する不安感だったのかも知れません。

音楽会の開催を心配する方は多く、「韓国の子たちは来られますか？」「予定通りに音楽会はできますか？」という電話をたびたび受けました。だからなのでしょう。聴衆はこの音楽会を両手を広げて迎え入れ、拍手は熱いものでした。

舞台袖の６人は、舞台に出るたびにハイタッチ。演奏後、戻ってくると拍手で迎え、握手したり、肩を抱き寄せたり、お互いに喜びを分かち合っているようでした。

日本の高校生は千葉市内の県立高校の生徒です。ある生徒の学校の校長先生は「舞台袖からの出入りが見えるところに座っていたんですが、子どもたちがお互いにボディタッチをしてましてね。いい音楽会にうちの生徒が参加させてもらえて嬉しかったです。ありがとうございました」。

短い期間でしたが、ひとつの曲をオーケストラとの共同作業で紡ぎ、聴衆に伝える。ここで培われたものが、彼らの音楽人生の１ページに刻まれたら、主催者として望外の喜びです。

認知症になった母――家族の絆描く

「お料理帖～息子に遺す記憶のレシピ～」

上映中

母を襲った認知症に戸惑う家族
©2017, ZOA FILMS, ALLRIGHTS RESERVED

認知症になった母親と家族の絆を描いたキム・ソンホ監督の映画「お料理帖～息子に遺す記憶のレシピ～」（配給＝アーク・フィルムズ、シネマスコーレ）が13日から、東京のアップリンク渋谷、アップリンク吉祥寺ほか全国で順次公開されている。１冊の料理帖に遺された家庭料理の数々と、母親の家族への複雑な思いと愛情を描いたヒューマンドラマ。

女手ひとつで30年間、惣菜店を営みながら２人の子どもを育ててきた母、エラン。しかし息子のギュヒョンは万年非常勤講師で生活能力もなく妻に頼りきり。亡くなった自分勝手な夫の影を息子に見てはつい小言ばかり言ってしまう。

そんなエランに認知症の症状が現れる。ギュヒョンは母を介護施設に預けることに決め、家の片づけを始めると、１冊のノートを発見する。そこには息子や孫に宛てた自家製レシピと、家族への思いが綴られていた。

平凡な日々を送っていた家族に、突然突き付けられた認知症という現実。不安と諦めが交差する中、ギュヒョンのとったある行動によって、親子は絆を深めていく。

人知れぬ苦悩を抱えながらも、家族のために生きる母親の喜怒哀楽を細やかに演じるイ・ジュシルと、いくつになっても分別のない息子役を演じたイ・ジョンヒョクの演技は、本物の親子を思わせるほど自然だ。

第３回韓国伝統舞踊公演

「女舞」、梅若能楽堂で

11月2、3日

卞仁子さんによるサルプリチュム（2017年5月）

在日の舞踊家たちによる第３回韓国伝統舞踊公演「女舞」が11月２日と３日、東京・中野区の梅若能楽堂で開かれる。

見どころは、２部で披露される「ソウル京畿クッ」（２日）、「珍島シッキムクッ」（３日）だ。クッは、巫堂（ムーダン）が行う神事の儀式。管弦楽や打楽器などを使って演奏される巫楽（シナウィ）は、民俗音楽の根源とされている。今回、韓国から招聘する楽士たちの強い要望によって実現した。

在日２世の舞踊家、卞仁子さんは「何よりも彼らの民俗音楽に対する誇り、使命感、そして愛情に私たちは共鳴した」と話す。

２部のカーテンコールでは、女舞のレギュラーメンバーが「胸躍る日」（創作）を舞う。

特別出演はピリ奏者の崔慶萬さん（ソウル市無形文化財第44号三絃六角保有者）、ソドソリの劉知叔さん（国家無形文化財第29号ソドソリ伝習居王育助教）ら。２日、16時30分開演。３日、14時30分開演。前売り5500円、当日6000円。両日割引1万円。

チケットの問い合わせは卞仁子（090・6116・1230）、Eメール（inja.song-shin@ezweb.ne.jp）。

飲食知味方の世界

음식디미방

趙善玉

ビーフジャーキー

ユッポ

今回は「ユッポ」をご紹介します。ユッポは漢字で「肉脯」と書き、脯（ポ）は、熨して乾燥させた、という意味で干肉となります。ここで想像が出来た方もいるのではないでしょうか。ビーフジャーキーと言った方が有名だと思いますが、韓国でも昔からある食べ物でした。

『飲食知味』の書かれた朝鮮時代は作るのに手間がかかり、牛肉ということでかなり高級品だったと思われます。韓国では結婚式をあげた後、新婦の母親が新郎の親や親戚に送るペベック料理というものがあります。その中にユッポもあり、姑に差し上げる際には礼儀ただしく尊敬しますという意味や形が大きいことから嫁のことを広い心で受け入れてほしいという願いの意味もあったそうです。

本書では、肉を薄くスライスし塩味で味付けした調理法でしたが、時代が進むと醤油や蜂蜜などが使われるようになりました。最近では、アメリカのビーフジャーキーのようなスパイシーな味付けなど多種が販売されています。

昔は保存食としての役割でしたが、現代はおやつや酒肴となり人気が続いているのですね。

◇材料（４人分）
薄く切った牛肉300ｇ、塩適量、ゴマ油適量

◇つくり方
1. 牛肉をキッチンペーパーなどで血と水気をきちんと吸い取り、塩を両面にふり10分ほどおく。
2. ①牛肉をキッチンペーパー数枚で挟み、板の上に置きビニールなどを上にのせて、足で踏んで牛肉が白くなったら平らに置き乾かす。
3. 乾燥した②牛肉にゴマ油を塗って、軽く焼いて食べやすい大きさで出す。

時のかがみ

桃井　のりこ（編集者・プロデューサー）

釜山に魅せられて

通い始めて20余年 現地での名はドレミ

編集者として仕事をする中、自力でフリーペーパー『釜山びより』を発行するようになり、早10年。これを核に勝手に釜山ＰＲ大使として活動している。

この連載で釜山の話を書いてきたが、私がこのような活動を始めた理由にふれていないことに気がついた。最近の日韓情勢の報道を目に、心が重い日が続いている。だからこそ、一度、私と釜山の歴史を振り返ってみようと思う。

私が初めて韓国を訪れたのは、１９９１年のソウルだ。まだ、日本人の渡航には査証が必要だった時代。数回のソウル旅行を経て、１９９５年に家族で釜山を旅したのが、最初の釜山だ。当時は南浦洞周辺にも港町の風情が漂っていた。国際市場には活気と雑然が混在し、釜山タワーが街を見下ろしていた。家族で市内観光と慶州観光を楽しみ、焼き肉や海鮮物を堪能した。

その後、旅行記事の取材で、釜山に行く機会も増えた。当時の私は、釜山について素人同然。そんな私を取材先に居合わせた人が、区をまたいで、次の取材先まで案内してくれた。仕事上の知人が休日の朝、空港まで送ってくれたこともある。取材先で出会った同世代の女性とは、20年経った今も友情が続いている。

釜山の人は、私が遠慮しても「外国人では大変だから」と強引に助けてくれる。その強引さに釜山人の「情」を感じる。釜山へ行くたび、私の中に人々の情が蓄積されていった。それはソウルで受ける親切とは、少し違ったものだった。

２００８年、私は釜山本の企画を持ち、出版社をまわった。ＬＣＣもなく、釜山への直行便はソウル行きより割高な時代。韓国旅行のガイドブックの大半がソウルであり、釜山は巻末に数ページというような状況。「なぜ、釜山ですか」の問いに「ソウルにはない魅力があるからです」と答える私だった。

ようやく、取引先の出版社の社長を説き伏せ、ＯＫをもらった。即、本作りを開始。過去の部分取材とは違い、一冊まるごとの釜山の本だ。苦労や手探りもあったが、人々に助けられ、無事に出版にこぎつけた。

ある冬、私たち夫婦、義理の両親と妹で釜山を旅行した。友人は「あなたの嫁の役割を助けます」と、自社の車で、連日、観光案内をしてくれた。その気持ちに、言葉に表せないほど感謝している。

そのようなことを経て、日本人に釜山の魅力を伝えるため、フリーペーパーの発行を思いついた。それが『釜山びより』だ。フリーペーパーには広告が必要となる。毎号、広告主探しが大きな課題だ。これも釜山の友人知人の助けなしでは難しい。苦労を重ねる中、友人たちが韓国名をつけてくれた。桃井の桃は韓国語読みだとトなので、トから発想してトレミ？　ドレミ～。ドレミの歌のリズムに乗って、楽しく、みんなに親しまれるように、との思いが込められている。

ともあれ、釜山での活動を継続できるのも、夫の大きな理解があってこそ。心からカムサハムニダ。

学術大会

◆日本韓国語教育学会創立10周年記念「国際学術大会」

〈第１部〉11月８日。13～17時開催。韓国文化院ハンマダンホール（東京・新宿区）。〈第２部〉９日。10～17時開催。同院ハンナレホール。参加希望者は同院ホームページから申し込み。無料。締切は10月28日。当選者に30日までに確認書をメールする。11月８日は記念式典、特別講演、国際シンポジウムでは韓国、日本、中国、台湾、モンゴル、シンガポールの大学教授らが参加する。９日は開会式、基調講演ほか。

問い合わせは同院（03・3357・5970）。

展覧会

◆松濤園開館25周年記念特別展「朝鮮通信使―江戸時代の国際交流―」

10月２日～11月11日。９～17時開館。初日のみ10時開館。毎週火曜日休館（10月22日は臨時開館、翌日休館）。同園朝鮮通信使資料館「御馳走一番館」（広島・呉市）。大人800円ほか。

朝鮮通信使の歴史と日本に与えた影響を紹介する展覧会。展示は、同館蔵の「朝鮮人来朝覚備前御馳走船行烈図」（部分、ユネスコ「世界の記憶」登録資料）、「香炉」（福善寺蔵）、「金明国筆　拾得図」（「世界の記憶」登録資料　下関市立歴史博物館蔵）ほか。問い合わせは同園（0823・65・2900）。

預金は韓信協 会員信用組合へ
あすか信用組合　横浜幸銀信用組合　信用組合愛知商銀　信用組合広島商銀

モットーは在日同胞へのご奉仕
地域社会に密着した、きめ細かいサービスでみなさまの事業をアシストいたします
在日韓国人信用組合協会
〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル 2F　電話 03-6721-5341 / FAX 03-6721-5342

大星商事株式会社
株式会社ザ・ベスト
株式会社サンズ
会　　長　朴安淳
代表取締役　髙恵子
代表取締役　朴相昱
〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-25-8 松濤アネックス4F
TEL03-5453-3225　FAX 03-5453-3100

SBJ銀行開業10周年記念 ありがとうキャンペーン
キャンペーン期間 2019 8/26 MON ▶ 12/30 MON
ご新規のお客さま
《対象》店頭・オンライン口座開設
下記いずれか1口座初回限定　お一人さま1,000万円まで　元利金保証・預金保険対象
募集総額300億円
円定期預金5年もの 年0.50% 税引後0.398%
または
円定期預金2年もの 年0.40% 税引後0.318%
対象商品：スーパー定期預金・大口定期預金・一部引出可能型定期預金〈ひきだし君〉
すでに当行とお取引のあるお客さまにも、お得なキャンペーン実施中！
【キャンペーンの詳細等について】○対象となる方：2019年8月26日（月）以降、当行で初めて口座開設をされる日本国内に居住の個人のお客さま○対象期間：2019年8月26日（月）から2019年12月30日（月）までの作成分（オンライン口座開設は12月30日（月）ご入金分まで）。[円定期預金5年もの]に限り、募集総額300億円に達し次第受付を終了させていただきます。○本キャンペーン金利は、新規作成時のいずれか初回1口座限定かつお一人さま1,000万円までが対象となります。1,000万円を超えてお申込み頂いた場合は、店頭表示利率を適用させていただきます。2口座目以降は、上記「ご新規のお客さま」の金利の対象となりません。詳しくは、当行ホームページまたは店頭の説明書にてご確認ください。○新たなご資金に限ります。ご家族名義当行内預替えは対象外です。○対象取引方法：店頭またはオンライン口座開設（メールオーダー〈郵便による口座開設〉およびモバイルアプリ口座開設は対象外）オンライン口座開設は、18歳以上の方が対象になります。○対象商品および預入金額：[スーパー定期預金]1円以上1,000万円未満[一部引出可能型定期預金<ひきだし君>]1万円以上1,000万円未満[大口定期預金]1,000万円以上（ただし、オンライン口座開設の場合、各商品10万円以上のお預入れが必要となります。また、<ひきだし君>は、オンライン口座開設ではお申込みいただけません。）○本キャンペーン金利は当初預入時のみ適用致します。満期日以降は店頭表示利率を約定利率として適用します。○原則として、定期預金の中途解約は致しません。やむをえず中途解約する場合は、当行所定の期日前解約利率を適用します。満期日を過ぎてから解約する際の満期日から解約日までの利率は、解約日の普通預金金利を適用いたします。（自動継続を除く）。自動継続の場合、継続日における店頭表示利率を適用いたします。○店頭で現金200万円以上のお預入れをされる方は、通帳等により資金原資の確認をさせていただく場合がございます。○SBJ銀行の円定期預金は、預金保険制度の対象です。当行にお持ちの円預金等の残高を合算した元本1,000万円までと保険事故発生までの利息が保護されます。○各商品の詳細は、当行ホームページまたは店頭の説明書にてご確認ください。○上記期間内であっても、予告なく本キャンペーンは終了または内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。［2019年9月25日現在］
お問い合わせ 0120-015-017 https://www.sbjbank.co.jp SBJ銀行 検索
≪受付時間 平日9:00～18:00≫ ご来店不要のオンライン口座開設は、当行ホームページよりお申込みください
SBJ銀行 SHINHAN BANK JAPAN